

## 公開ワークショップ「諫早湾開門アセスメント方法書について」

主催 佐賀大学有明海総合研究プロジェクト  
コンビナー 荒牧軍治(佐賀大)・小松利光  
(九州大)・速水祐一(佐賀大)

### 趣旨

有明海の環境異変問題については、2000年以降全国的に注目を浴び、国レベルの重点研究課題として取り組まれてきました。この問題については当初から諫早湾干拓事業との関連が疑われ、中長期の開門調査を要望する動きがありましたが、これまで実施されませんでした。それが、昨年7月10日の農水大臣談話によって、諫早湾潮受堤水門開門調査のためのアセスメントを実施することが示されて以来、大きく状況が変化しました。その後、昨年9月30日に「開門調査に係る環境影響評価の指針(要領)」が公表され、4月15日に方法書骨子(素案)の公開と意見募集が行われ、8月4日に方法書が公開されました。方法書公開に合わせて、現在、9月18日までの期間でパブリックコメントが募集中です。

有明海に関しては、2000年以来、多くの研究が集中的に実施されてきました。したがって、環境影響評価の実施にあたっては、これまでの研究成果を最大限に生かした十分な精度を有するものになることが望まれます。そこで、方法書の公開を受けて、本アセスメントの内容について、主に科学的・工学的な面から検討するためのワークショップを開催したいと思います。なお、各参加者の立場を尊重し、ワークショップ自体として意見をまとめることはしません。本シンポジウムの結果を生かし、提言等を行う場合は個別にいただければよいと考えています。

**日時** 2009年9月11日(金) 13:30~16:30(予定)  
**場所** 佐賀大学理工学部6号館1階 都市工学科大講義室  
**アクセス** 佐賀駅バスセンター4番乗り場より、佐賀市営バス11あるいは12系統で佐大前下車  
あるいは同3番乗り場より、24系統で佐大グラウンド下車  
参照 <http://www.cc.saga-u.ac.jp/outline/location.php>

**連絡先** 有明海総合研究プロジェクト 荒牧軍治  
電話：0952-28-8846 電子メール：aramakig@cc.saga-u.ac.jp  
資料の都合上、参加希望の方は氏名・所属・連絡先を添えて事前にご連絡下さい。  
(特に時間を取っての発表を希望される方は、その旨を事前にご連絡下さい)

**お願い** 開門調査・アセスメントの意義については、議論の対象としません。できる限り立場を越えて、冷静に科学的・工学的な面から議論する場にしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

**参考** 九州農政局「諫早湾干拓事業の潮受堤防の排水門の開門調査に係る環境影響評価方法書の縦覧について」webページ(方法書等のダウンロード可能)  
<http://www.maff.go.jp/kyusyu/press/seitukei/090804.html>

# 公開ワークショップ「諫早湾開門アセスメント方法書について」 会場案内

日時:平成21年9月11日(金)

場所:佐賀大学理工学部6号館1F大講義室

## 佐賀大学へのアクセス

### ①JR佐賀駅下車

タクシーで1200円以内

バス:佐賀駅バスセンター

4番乗り場(2系統)

佐賀大学—東与賀線

佐賀大学—相応久保田線

### ②自家用車

長崎自動車道

佐賀大和インターからひたすら南へ南部バイパスまで出て右折し、さらに右折して佐賀大学へ

夏季休暇中ですので駐車場は十分にあります。



タクシー・自家用車の方は  
右折して正門から大  
学に入ってください

相応久保田線  
バス停: 佐大前

東与賀線  
バス停: 佐大前

### 佐賀大学の正門

正門横にも広い駐車場があり  
ます。時間に余裕のある方は  
正門横の駐車場に駐車して  
ゆっくり歩いてこられること  
をお勧めします。守衛さんの前  
なので車は安全です。

### 本庄地区配置図

Honjo Campus

守衛さん詰め所  
ゲートは開けて置  
いてもらいます。

自家用車の方  
赤線に沿って進ん  
で適当な場所に駐  
車してください

ワークショップ会場  
理工学部6号館  
1F大講義室

バス停:  
佐大グラウンド前

タクシーでお越しの方  
こちら辺で下車してください

